

2022年10月18日

各位

東京都新宿区西新宿二丁目4番1号  
株式会社インタースペース  
代表取締役社長 河端 伸一郎  
(コード番号: 2122 東証スタンダード)  
問合せ: 取締役経営管理管掌 岩淵桂太  
TEL: 03-5339-8680 (代表)

## 通期連結業績予想の修正および特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

当社は、2022年10月18日開催の取締役会において、2022年4月27日に公表しました2022年9月期通期連結業績予想の修正を行うことに併せ、特別損失の計上をすることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正について

#### (1) 2022年9月期通期連結業績予想の修正（2021年10月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株あたり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,000	950	1,100	720	106.71
今回修正予想 (B)	7,100	1,050	1,250	510	81.25
増減額 (B-A)	100	100	150	△210	
増減率 (%)	1.4	10.5	13.6	△29.2	
(ご参考) 前期実績 (2021年9月期通期)	23,142	483	624	427	63.11

2022年9月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、(ご参考)前期実績の売上高は当該基準適用前の実績値を記載しております。

#### (2) 修正理由

2022年9月期の業績につきましては、下期も主力であるインターネット広告事業における「金融」「サービス」等のカテゴリが好調に推移したほか、メディア運営事業のマスタにおいても過去最高のユーザー閲覧数を推移するなど好調に推移したことが寄与したほか、コスト面においても原価率の改善や一般管理費の減少などにより前回予想に対して、営業利益および経常利益が上回る見込みです。一方、親会社株主に帰属する当期純利益については、下記「2. 特別損失（減損損失）の計上について」に記載のとおり、特別損失（減損損失）を計上することから、前回予想を下回る見込みとなっております。

### 2. 特別損失（減損損失）の計上について

当社で保有する固定資産のうち、メディア運営事業の連結子会社ユナイトプロジェクト社において、事業の進捗は買収以降、提携顧客数は順調に拡大しております。一方で、新型コロナウイルスの影響による事業計画の遅延や既存メディアとの連携強化を目的とした開発に遅れが生じたことで、将来の回収可能性を保守的に検討し、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失204百万円を計上する予定です。

以上